

DENSO

Crafting the Core

取引先様と共に挑む カーボンニュートラルへの取組み

(発表資料15ページ)

2024年3月25日

築瀬 久資

株式会社 デンソー
調達グループ 執行幹部



会社概要

全従業員数

16.5万人

連結売上収益

6.4兆円

世界初製品

130以上

特許保有件数

4.1万件

技能五輪国際大会
総獲得メダル数

77個

グローバル拠点

35の国と地域

海外売上比率

56%

2023年3月31日現在

世界第2位のグローバルな自動車部品メーカー

事業分野



非車載事業
(FA・農業、他) 2.8%

その他自動車 2.0%

先進デバイス 5.6%

モビリティエレクトロニクス 25.2%



集積回路

エレクトリフィケーション
システム 16.3%



ミリ波レーダ



インバータ

64,013 億円

2022年4月～2023年3月

サーマルシステム 24.8%



燃料噴射部品

パワートレイン
システム 23.3%



カーエアコン

自動車部品を中心に、「環境」と「安心」を軸とした多様なシステム製品を提供

デンソーの2030長期経営方針

◆目指す姿

地球にやさしく、すべての人が安心と幸せを感じられる
モビリティ社会の実現に向け、新たな価値を創造し続ける企業



◆行動指針

姿勢

Open

幅広いパートナー
とともに豊かな
社会づくりに
取り組みます

Fair

世界中の
すべての人に
価値を届けます

Reliable

社会の期待を
超える
価値創造で
信頼に応えます

想い

Passion & Initiative

実践する情熱と本気の実行力

地球に、社会に、すべての人に、笑顔広がる未来を届けたい

取引先様との持続的な成長に向けて

2020年9月 パートナーシップ構築宣言を行い、取引先様との共存共栄と付加価値向上を目指す



振興基準の遵守

- ① 価格適正化
- ② 支払い条件改善
- ③ 金型コスト負担
- ④ 知的財産保護、働き方改革

サプライチェーン
全体の価値向上

DENSO 取組み

取引適正化

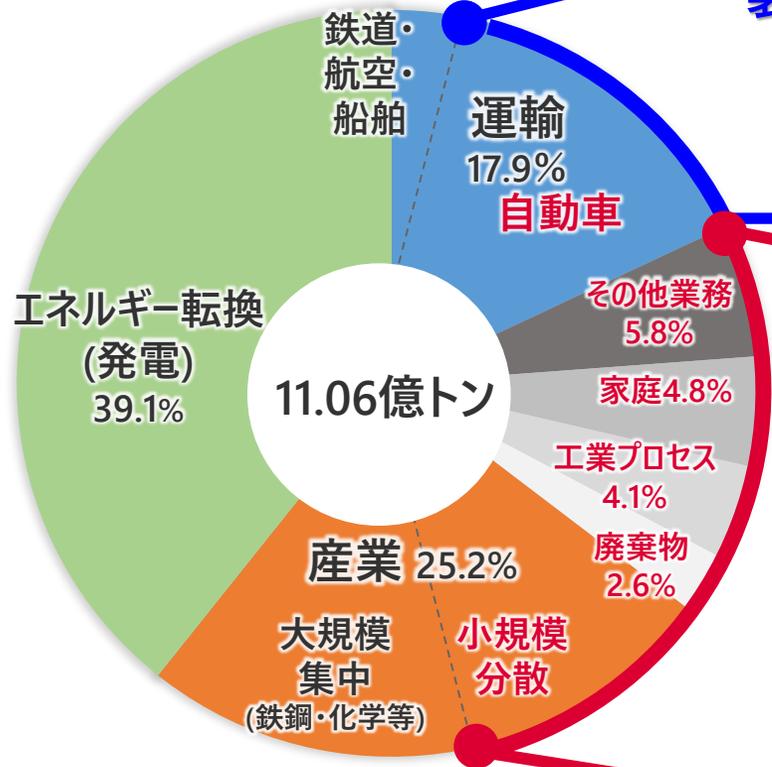
- ① 全取引先へ声掛けし、適正に価格転嫁
- ② 中小取引先様への支払現金化
- ③ 金型一括支払・廃却促進と負担声掛け
- ④ 独自アンケートの実施・全社意識の改善

カーボンニュートラルに関する
中小取引先様への支援

健全な取引を通じてサプライチェーン全体の共存共栄に貢献

デンソーの貢献領域とカーボンニュートラル目標

◆日本のCO₂排出量^{*1}



◆デンソー貢献領域

製品使用での
CO₂排出
640万t^{*2}

モビリティ製品
クルマの電動化に貢献し
CO₂を可能な限り削減



デンソー
サプライチェーン
のCO₂排出
490万t^{*3}

モノづくり



工場における完全な
カーボンニュートラルを達成

エネルギー利用



再エネを有効活用する技術を開発
普及し、エネルギー循環社会を実現

【目標】35年自社工場、50年 サプライチェーン全体のカーボンニュートラルを目指す

*1出典：国立環境研究所

「2019年度(令和元年度)の温室効果ガス排出量(速報値)について」をもとに当社にて加工

*2 弊社Scope3カテゴリ-11排出量(2020年 国内分)

*3 弊社Scope1/2とScope3カテゴリ-1排出量(2020年 国内分)

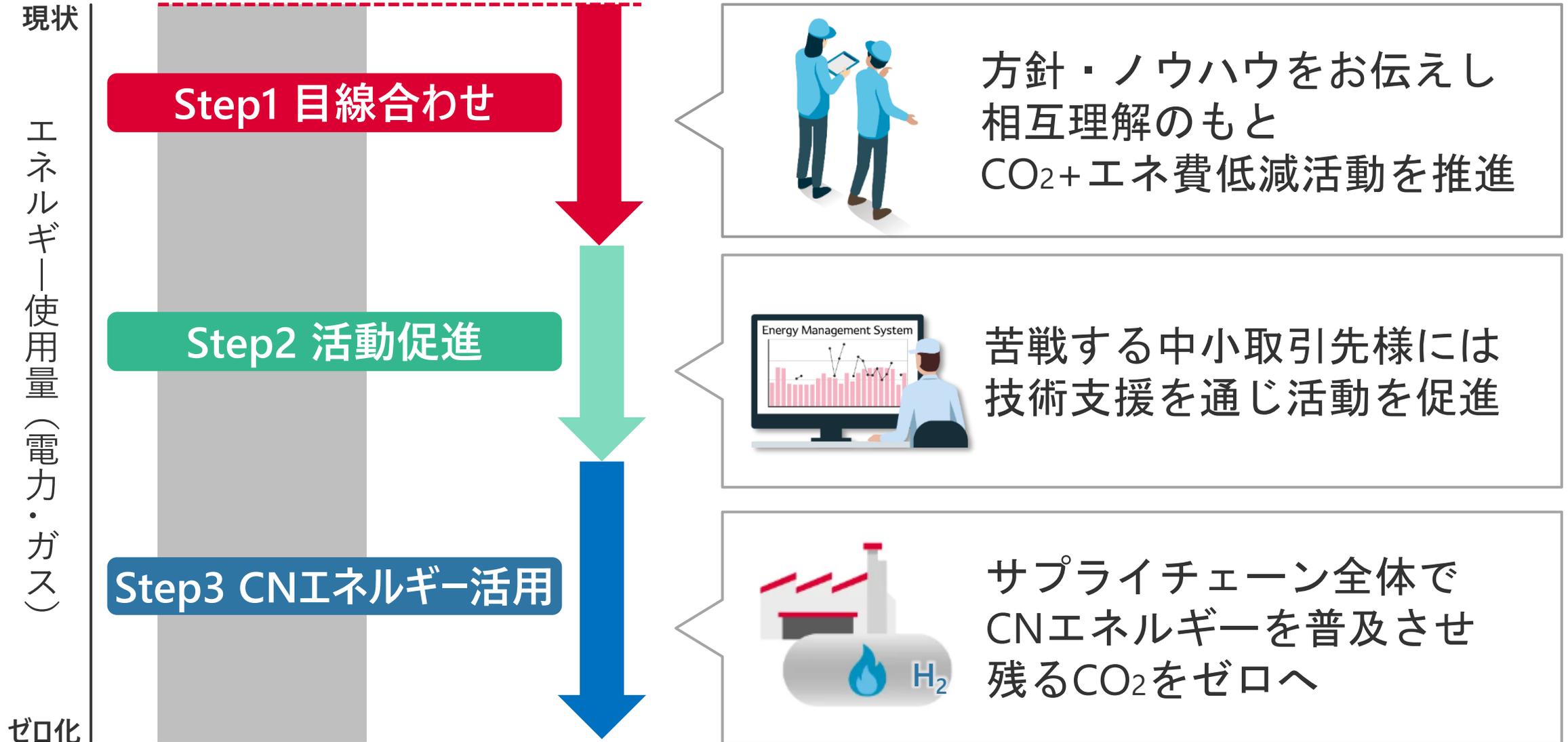
サプライチェーンのカーボンニュートラルに向けた課題

● 中小企業
● 大企業

	材料	電子部品	加工部品
・取引先様のデンソー納入品排出量(横軸) ・削減目標(縦軸) 取引先様のCO ₂ 削減目標[%/Y] (50年CNに向けた年次目標2.5%/Y)	<p>削減加速には技術革新が必要</p>	<p>目標が高く、各取引先で活動中</p>	<p>中小企業が多く 目標2.5%未満も多数</p>
主な取組	リサイクル/バイオ材の開発 新規精錬工法の開発	省エネ 再エネ導入	省エネ(生産性向上等) 再エネ導入(ごく一部)
取引先様の生声(困り事)	コスト高により採用拡大しない 技術開発に時間を要する	低CO ₂ 部品の採用が進まない	何をやっていいかわからない 人的・金銭的リソース不足

取引先様(特に中小)の活動促進が必要

中小取引先様のカーボンニュートラルに向けたアプローチ

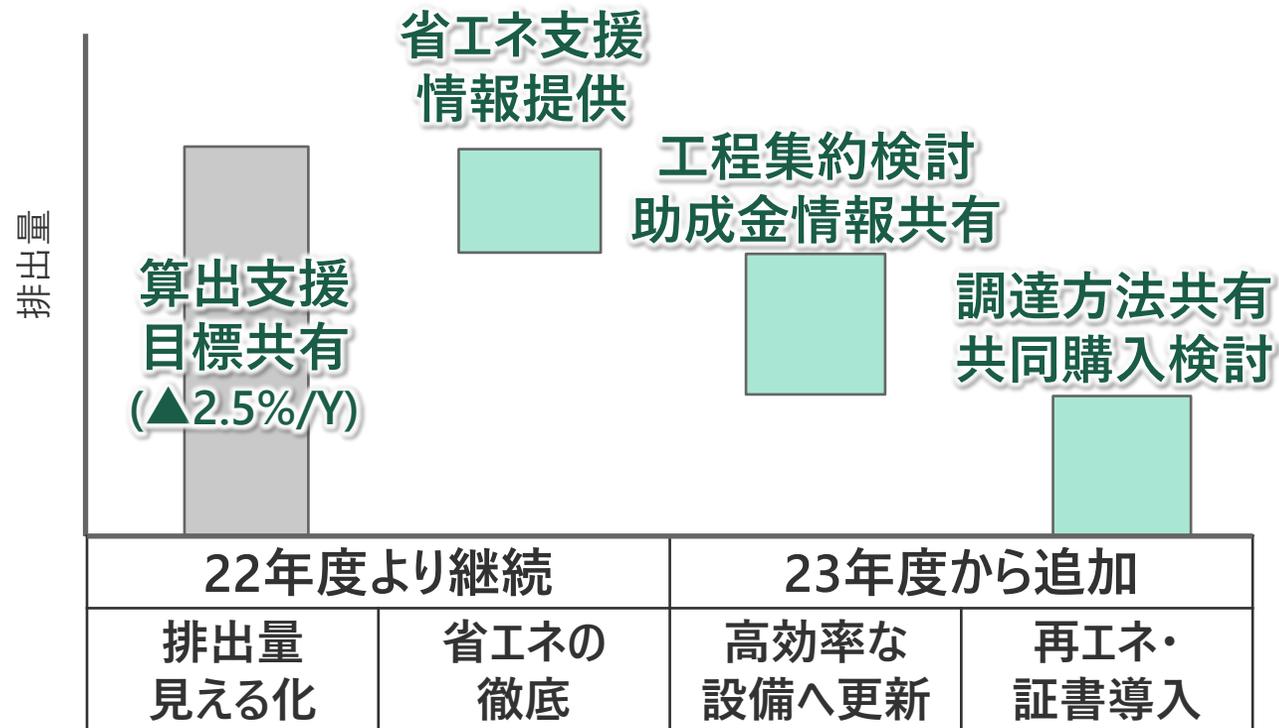


取引先様との方針共有

◆CN方針説明会を開催(22年~)



◆ステップごとの削減支援

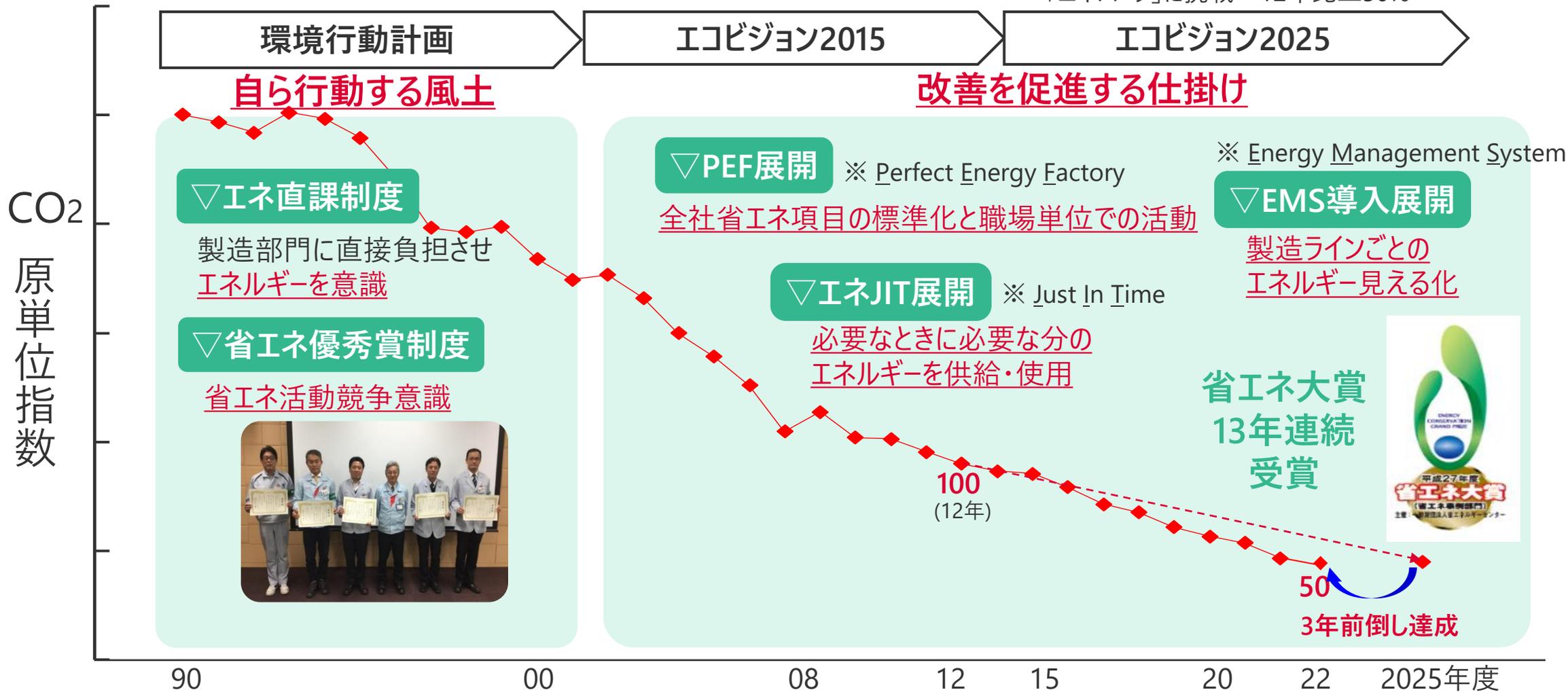


取引先様のステップに合わせて活動を後押し

方針、支援をお伝えし取引先様と共にカーボンニュートラルを目指す

デンソー製造現場での省エネの取組み

「エネハーフ」に挑戦：12年比▲50%



デンソーで培ったノウハウを横展開し、サプライチェーン全体のCNに貢献

サプライチェーンへのノウハウ展開

◆カーボンニュートラルショールーム(21年10月~)

◆CN工場見学・意見交換会(23年9月)



阿久比工場

お金のかからない・儲かる省エネ事例など
中小企業でも取り組みやすい内容



100社超参加



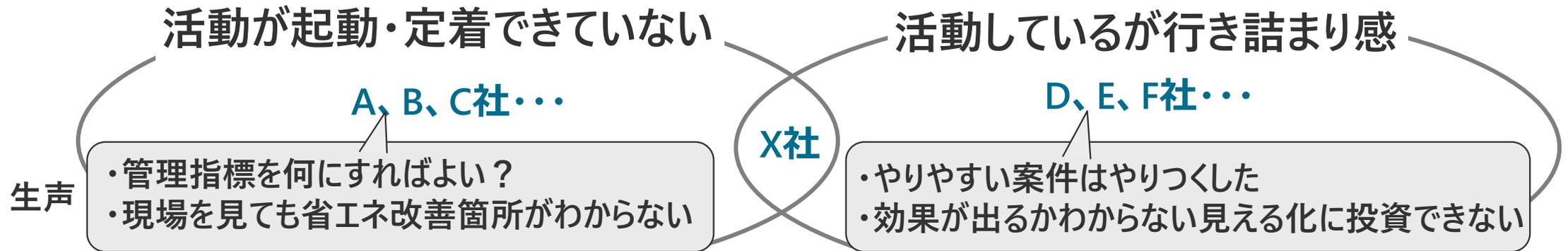
<ご意見>

- ・省エネはエネ費低減にも大きく効くことが分かった
- ・改善の実例を見れたので何をやるべきイメージがついた
- ・自社も遅れないように取り組んでいかねばならない

ノウハウ開示と対話の場により、相互理解を醸成

取引先様への技術支援

◆活動苦戦の理由



◆省エネ支援

省エネ診断

マネジメント強化
&改善箇所抽出



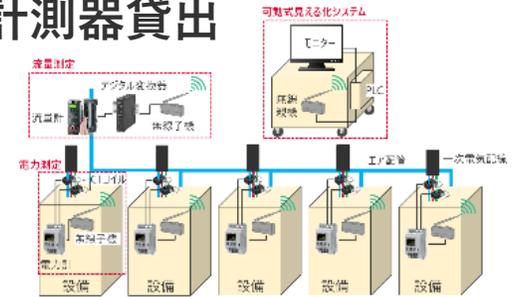
- ・エア漏れ箇所
- ・高効率モータ
への変更
- ・空調制御改善
- ⋮

見える化機器貸出



エアリークビューア・計測器貸出

技術支援(事例紹介)

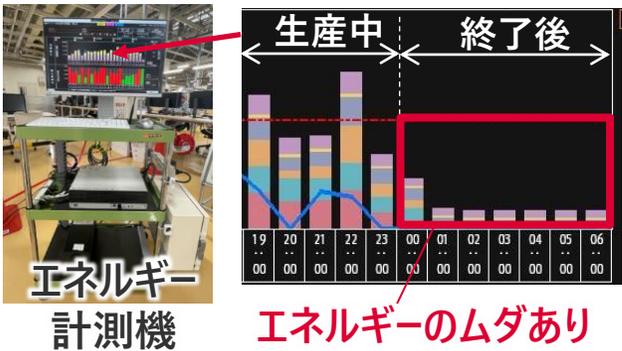


取引先様の課題に合わせて技術支援

技術支援(A社 モデルライン事例)

◆省エネノウハウ指導

PLAN: 現状把握



DO: 改善実施

<節電ルール>

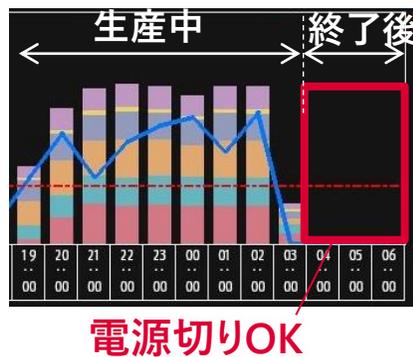
- ・30分以上の停止 ⇒ 運転準備切
- ・1時間以上の停止 ⇒ 主電源切
- ：

非稼働時の電源切り徹底

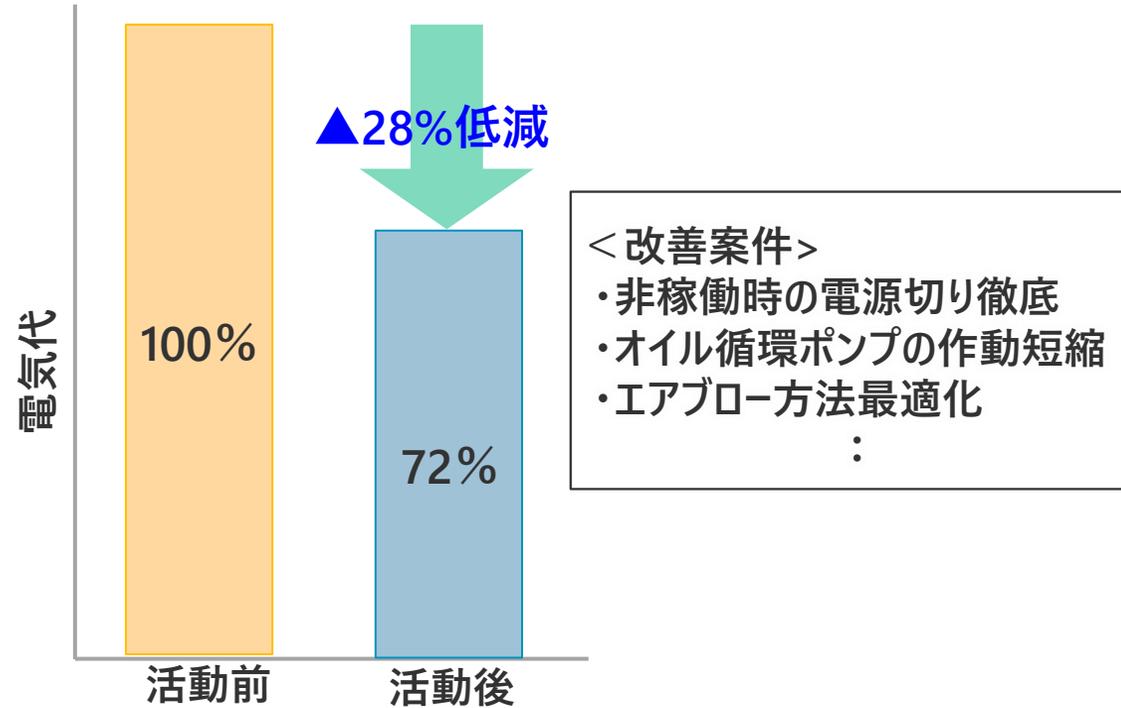
ACTION: 横展開



CHECK: 効果確認



◆省エネ効果

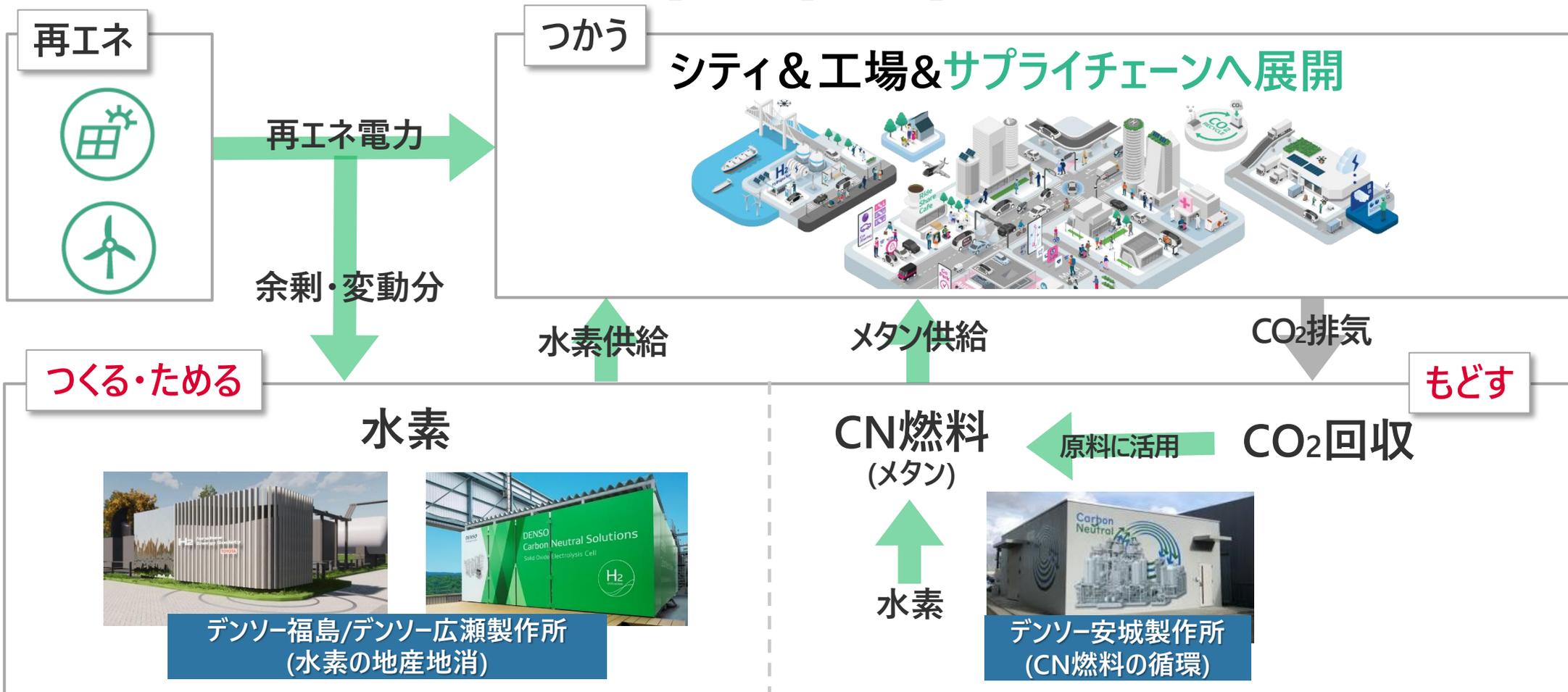


活動方法の共有により取引先様自身で省エネを横展開でき、効果が積み上がる

CO₂削減だけでなく電気料金抑制にも繋がり、各社の収益改善に寄与

CNIエネルギーの普及に向けて

地域・工場の特徴に合わせたエネルギーを「つくる」「ためる」「もどす」実証



サプライチェーン全体でCNIエネルギーが使える環境づくりを推進

【最後に】

デンソーは取引先様とのパートナーシップ構築によりカーボンニュートラルをはじめとした様々な課題を取引先様と共に解決することでサプライチェーン全体の付加価値向上に努めてまいります